

特集 みんなが先生。
みんなが生徒。

一生現役・るもいまなびプラン

留萌市生涯学習推進計画

体系図

基本構想

基本計画

まちづくりの目標

ひと・まち、ゆめ・みんなと
翔く、留萌21



目標
心身を醸成する
「学習都市」を
めざすまちづくり

生涯学習によるまち実現のモデル像

ひとりひとりの個性を生かし、
自己を高める生き方のできるまち

心身とも健康で、喜びをもって
生きて行くことのできるまち

心ふれあい希望と生きがいを
深めることのできるまち

生涯学習をする人と共に高め
あえる学び生活

各世代における
学習基盤の充実

人材の養成と活用

生涯学習事業と
共にさまざまな
学び生活

多様な学習
機会の提供

学習事業の充実

生涯学習施設と
共にふれあう
豊かな学び生活

学習施設の
整備と充実

施設ネット
ワークの整備

生涯学習を支える
情報・体制と共に
明日への学び生活

学習情報の
収集と提供

推進体制の整備

21世紀は生涯学習の時代

21世紀。

わたしたちの社会は、子供が少なく、お年寄りが多く、人口が減っていく社会を迎えます。

労働時間は短くなり、自由時間が増え、所得水準が向上し、人々は「物の豊かさから心の豊かさ」を求め始めています。

IT（情報通信技術）革命で、いつでも、どこにいても、情報交換ができる日が近づいています。家庭にいながらショッピングができるようになります。

やがて国境という意味は薄れ、人・物・情報が自由に行き来するようになるでしょう。

歴史、文化、習慣、価値観など

いろいろです。

大工の棟梁が、隣の子供にカンナのかけ方を教える。

職場のカウンターに生け花を飾る

もう生涯学習の始まりです。

市民が、その年齢や置かれている状況の中で、さまざまなテーマについて学び、生涯の生きがいを見つけ出し、幸せづくりをすること。それが生涯学習です。

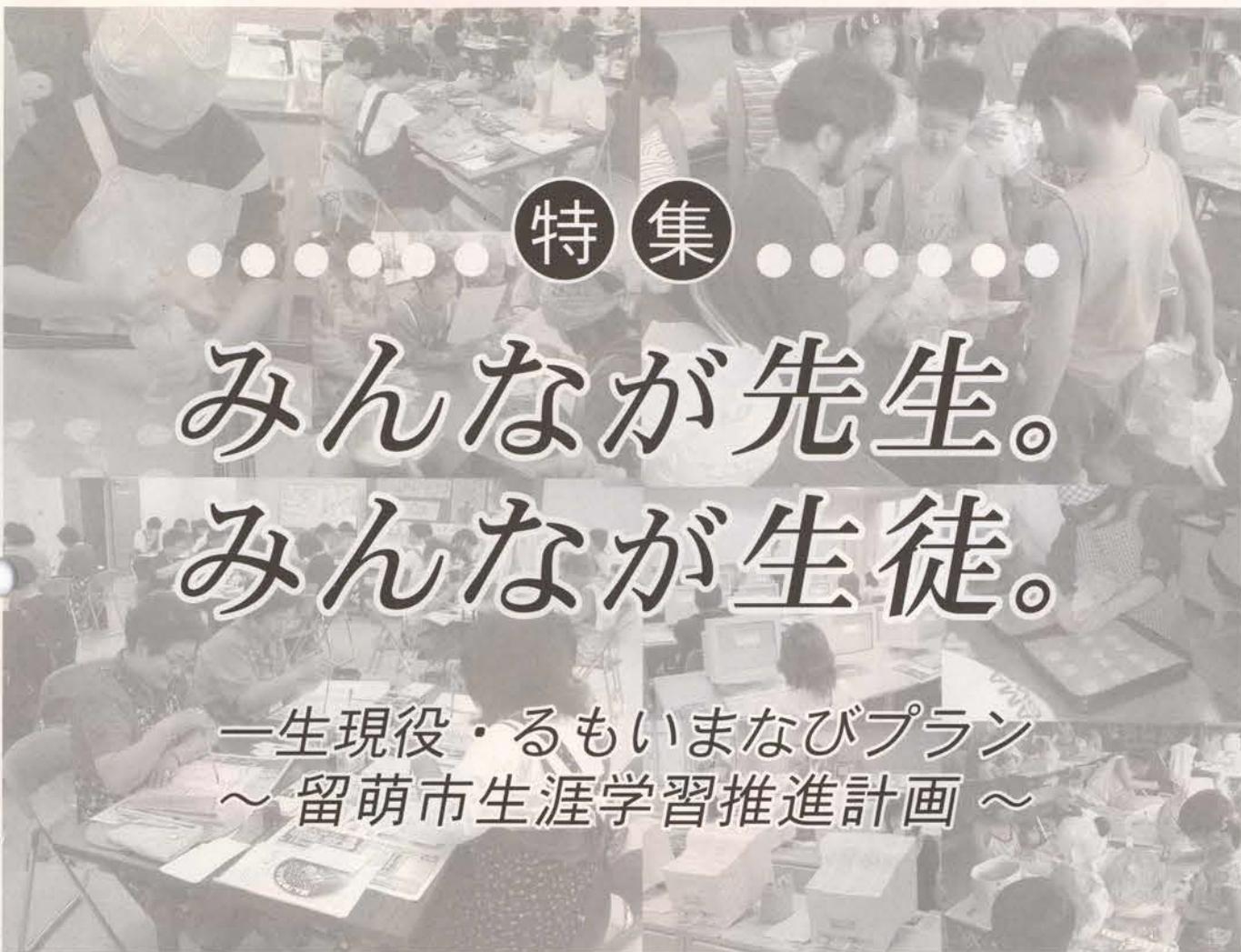
生涯学習は幸せづくり
5月。新入社員の萌子さんは、入社から一ヶ月が過ぎ、分からぬことばかり。「こんなことなら、学校でもっと勉強しつければよかったです」会社を定年退職して、毎日が曜日のお父さん。妻からは「〇〇ごみ」と言われる日々。「こんなことなら、若いときに趣味を身につけておけば……」教育＝学校と思つていませんか？でも、実は会に出てからほんと

うに学びたいことが分かつたり、仕事を離れて、趣味の大切さを知つたりすることが多いはずです。生涯学習とは「市民が生涯にわたって、自分の夢を持ち、豊かな生活をおくるために、自分の考え方で、自分にあった方法でいろいろと学ぶこと」。一人ひとりがその個性や能力を伸ばし、生きがいを持って暮らすため、その人のやる気を大切にして、その人に合ったやり方で生涯を通じて学ぶ。

商売のため、余暇を楽しく過ごすため、子育てや健康のため、仲間づくりのため、動機も方法もい

生涯学習ってなんだろう

1



留萌市は第4次総合計画（H9～18）で、「ひと・まち、ゆめ・みなと翔く留萌21」をテーマに、「物流」「快適」「創造」「健康」「学習」「飛翔」という6つの目標をかけて、まちづくりを進めています。その中の「心身を醸成する学習都市－生涯学習計画－」を具体化するため、「留萌市生涯学習推進計画～一生現役・るもいまなびプラン～」（H13～18）を策定しました。